



みうら こんだゆう よしあき
藩随一の尊王義士 三浦 権太夫 義彰 (1837~1868)

戊辰戦争における二本松藩の戦死者は337名。その中で、農兵司令士として奮戦し、壮絶な戦死を遂げたのが三浦権太夫義彰でした。

義彰は天保8年(1837年)、藩士三浦義武の長男として出生、通称を権太夫といい、のち桜所と号しました。

祖父・義類は名郡代として精励する一方、詩人で多くの著書を残しています。父・義武は郡奉行、勘定奉行の職にある一方、画を白河の春木南湖に学び、その作品は高い評価を得ました。

義彰もまた、藩儒学者・堀謙斎の門に学び、文武教育を会得し、のち尊王の志を抱くようになりました。義彰の性格は質実剛健、清廉潔白、そして藩を思う心は人一倍強かったといえます。

文久2年(1862年)藩主の参勤交代に従って江戸詰めとなりました。初めての執務の中で、重臣たちが藩政を欲しいままにしていることに憤慨し、さらに、時勢の推移を憂慮し、家老座上の丹羽丹波へ藩政刷新を説いた建白書を送り付けました。

しかし、重臣たちの反感を買い、策謀により藩政を乱す者として二本松に送還され、投獄処分となったのです。

翌年、出獄を許されたものの自宅禁固処分のため、子弟を集めて教授する日々を送ります。

慶応4年(1868年)、戊辰戦争の戦火が二本松藩領まで及んだことで、義彰はようやく赦免されました。そして、藩命により農兵を率いて出陣、安達ヶ原の供中口を防備することになります。

出陣に際して義彰は、両親に対して「天皇に対抗する意志は全くないが、藩命に反抗することもできない。一死をもって双方に臣節を全うする覚悟である。」と、告げたといいます。

出陣姿は烏帽子に直垂、弓矢を携えたものの忠節心から鏃をはずした矢で西軍と応戦しました。

勝敗の帰結は早く、農兵を退去させたのち、一人丘に登り自刃しようとした時に流弾が当たり絶命、また銃傷後に自刃したともいわれています。あとで義彰の屍を検死したところ弓弦に辞世の句が結び付けてありました。「あす散るも色は変わりじ山桜」

享年31、安達ヶ原の観世寺に眠っています。なお、大正7年(1918年)、東軍戦死者で唯一尊王義士として靖国神社に合祀されました。



三浦義彰戦死の地碑(供中口)



二本松ふるさと人物史
 二本松市ウェブサイト

二本松警察署からのお知らせ

犯罪発生状況(令和5年1月~12月)

	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	不明等	合計	前年対比
侵入盗	空き巣	1	2			3	2
	出店荒し	3				5	4
	その他	5	1			13	3
非侵入盗	万引き	17(2)	19(3)			36(5)	19
	車上ねらい			3(2)		3(2)	1
	その他	36	4	11(2)	5	56(2)	26
	自転車盗	6(1)	9			15(1)	11
	器物損壊	3	2			5	-6
	住居侵入	1			1	2	
	その他	27(2)	6	1		4(1)	38(3)
	合計	99(5)	49(3)	18(4)	6	4(1)	176(13)
	前年対比	37	26	12	-2	2	75

※()は12月の発生件数



地域で子供の見守りを!!
 日常生活の中、気軽にできる「ながら見守り」活動の協力をお願いします。



ネット犯罪に遭わないで!

いじめやいじめと誤解してとまじい。今度のカフェとかでゆっお話しないう。趣味の話とかしたいな!

お話を聞かせて? どこ住みの? 顔見せよう! 顔見せよう!

知らない人と会わない

写真 個人情報 送らない

地域安全ヤングボランティアグループリーダー 齋藤 寛 警察官 齋藤 寛 安達高等中学校3年 齋藤 寛

POLICEメール化します

- 犯罪発生情報・防犯情報
- 交通安全情報
- 警察からのお知らせ

警察から発信します。まだ登録していない方は是非登録をお願いします。登録専用アドレス(QRコード、または pmf01@uh28.asp.cuenote.jp) に空メールを送信してください。



二本松警察署電話 23-1212